



決意表明では、全日建運輸連帯労働組合関西生コン支部の武谷執行委員から、生コン業界が不況の中で賃上げ一万円を勝ち取った事などが報告されてきました。

続いて港合同からは、昌一金属支部の木下書記長から「春闘真っ只中の



三月十一日に、二十二年間続いた南労会闘争が裁判所和解による勝利解決に至りました」と報告されてきました。

集会の最後に、国労兵庫保線分会の富田さんより、まとめ・団結ガンバローがあり、その後、午後三時十五分よりJR尼



崎駅前からデモがスタートしました。

約一時間、尼崎脱線事故現場などを通り、事故現場近くの公園で解散となりました。

今回のデモ・集会を通じて、JR尼崎脱線事故が多くのが害者を出した大惨事にもかかわらず、



安全より利益を求めすぎるJRのやり方に、大変恐ろしい事だなど思いました。このままでは第二の尼崎脱線事故も起こりえると思うので、絶対に利益より安全第一にしてほしいと思いました。

組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう!